

めぐるシテイクレヅジ  
受講案内・募集要項

応募締切:平成27年3月5日(木)※消印有効

## ●「めぐるシテイクレヅジ」平成7年10月開講

めぐるシテイクレヅジは、東京都立大学が八王子市に移転するに際し、「お世話になった目黒区に何かお役に立つことがあれば協力したい」という、東京都立大学の総長山住正巳先生(当時)をはじめ、大学関係者および、東京都立大学附属高等学校の皆様との熱い思いを受け、目黒区、東京都立大学、同大附属高等学校、東京都教育庁の4者が協力して、目黒区民の生涯学習に貢献し、生活・文化に寄与することを目的として実施している生涯学習講座です。

4者で設立した任意団体「めぐるシテイクレヅジ振興会」が運営を行い、都立桜修館中等教育学校(旧都立大学附属高等学校目黒区八雲1-1-2)を主会場として講座を実施しています。

## ●学習の目標

設立の趣旨に基づき、次の3点を学習の目標に掲げます。

- 1 わたしたちは、「めぐるシテイクレヅジ」で誰からも強いられることなく、自らの意思と方法で勉強して自己実現をはかります。
- 2 わたしたちは、「めぐるシテイクレヅジ」で蓄積された知的資産を「明るい豊かな人間のまちづくり」に自己の責任で参加して、生かします。
- 3 わたしたちは、「めぐるシテイクレヅジ」での学習や研究、「まちづくり」を通じて育まれた温かい人間関係をより豊かにするとともに、新しい価値観と生きがいを求め、新世紀に向かって行動します。

## ●講座案内... 各講座とも全15回 / 1講座につき受講料:20,000円 / 定員:50名

※現地見学の際は、拝観料など別途費用がかかります。

1

## 目黒学パート21 —文学とめぐる—

文学に描かれる目黒を見る。文学と目黒の関わりを学ぶ。  
作家に愛された目黒の姿を知る。

▶日時: おおむね隔週土曜日

午後2時～4時

4/18	オリエンテーション —この講座の目的と課題 山崎 憲治 (元岩手大学教授)	5/2	歌舞伎の豊かさと言葉 渡辺 保 (演劇評論家)	5/30	白井権八と幡随院長兵衛、 歌舞伎「鈴が森」から 渡辺 保 (演劇評論家)
6/6	現地実習:歌舞伎の舞台の今 —鈴が森から品川宿まで 山崎 憲治 (元岩手大学教授)	6/20	式亭三馬と江戸の大衆文学 森 暁子 (お茶の水女子大学非常勤講師)	7/4	国木田独歩と武蔵野 —目黒とその周辺 中島 礼子 (国士館大学教授)
7/18	関東大震災前後の目黒と文学 —白柳秀湖、梶根基次郎、土岐善麿ほか 大和田 茂 (法政大学非常勤講師)	9/19	武田泰淳の世界 村上 克尚 (津田塾大学・明治大学非常勤講師)	10/3	現地実習:目黒不動から長泉院へ —江戸期の路をたどりつつ 文学にかかわる史跡・墓を訪れる 山崎 憲治 (元岩手大学教授)
10/17	緑が丘時代の三島由紀夫 武内 佳代 (文教大学准教授)	11/7	高度成長期前期 —石坂洋次郎「陽のあたる坂道」 宮内 淳子 (早稲田大学非常勤講師)	11/21	現地実習:近代文学館での実習と講義 山崎 憲治 (元岩手大学教授)
12/5	大庭みな子、わか町 目黒 宮内 淳子 (早稲田大学非常勤講師)	1/16	都市化と高齢化を裏返す —文学における「接触」 泉谷 瞬 (京都市学園中学校・高等学校非常勤講師)	1/30	まとめ 文学から見る“目黒” 山崎 憲治 (元岩手大学教授)

2

## 「色」が結ぶ世界：自然・文化・心

自然が現す色、文化が染めた色、心はどんな色を映し出すのか。『色』の紡ぎ出す世界に思いを馳せ、考えてみよう。

▶日時：おおむね隔週土曜日  
午後2時～4時

4/18	なぜいま「色」か —自然、文化、心と呼応する色の世界 堀 信行 (東京都立大学名誉教授)	5/16	源氏物語を彩る「色」の世界 高橋 文二 (駒沢大学名誉教授)	5/30	色の科学史—ゲーテの『色彩論』 木村 直司 (上智大学名誉教授)
6/6	自分の色を見つける —カラーコーディネーターの世界 鳴原 園子 (カラーコーディネーター)	6/20	色を装う—和装文化の深層 阿部 栄子 (大妻女子大学教授)	7/4	流行の中の色 TPO —ファッションの世界 中川 麻子 (大妻女子大学准教授)
7/18	色彩の科学—どうして色は見えるのか 芦澤 昌子 (元日本女子大学教授)	9/19	小説の中の色 —夏目漱石『夢十夜』にみる赤のシンボリズム 石崎 等 (元立教大学教授、日本大学大学院非常勤講師)	10/3	色彩が綾なす詩歌の世界 —万葉集を中心に 梶川 信行 (日本大学教授)
10/17	※実費負担があります。 実習：心を元気にし、健康に役立つ色の楽しみ方—色彩心理入門 末永 蒼生 (色彩心理研究者)	11/7	「色」季の風景—緑のシンボリズム 堀 信行 (東京都立大学名誉教授)	11/21	生と死の世界にみる色のシンボリズム 金山 秋男 (明治大学教授、死生学・基層文化研究所代表)
12/5	色の美を極める—絵画の世界 横島 庄司 (画家)	1/16	諸民族の色彩認識 渡邊 欣雄 (國學院大學教授)	1/30	黄色の象徴世界—時代差と地域差 堀 信行 (東京都立大学名誉教授)

3

## 江戸・東京の過去・現在・未来

—東京を個人旅行するための知的ツールとして—  
『江戸』とはどんな街だったのか。『東京』はどんな街になっていくのか。東京を旅しながら学ぶ。

▶日時：おおむね隔週土曜日  
午後2時～4時

4/25	江戸・東京を学ぶための基礎学習 佐藤 洋 (都立桜修館中等教育学校教諭)	5/9	火山・地震の自然災害の歴史からみた江戸・東京の場所性—江戸・東京の土地基盤 鈴木 教彦 (首都大学東京教授)	5/23	宗教空間からみた江戸・東京の地理的性格—最悪の土地から最善の土地へ 松井 圭介 (筑波大学教授)
6/13	気候の寒暖からみた江戸・東京の環境変化 財城 真寿美 (成蹊大学准教授)	6/27	江戸・東京の水運と土木工事 稲崎 富士 (独)土木研究所特任研究員)	7/11	現地実習：江戸・東京の魔法陣を読み解く 菊地 俊夫 (首都大学東京教授) 佐藤 洋 (都立桜修館中等教育学校教諭)
7/25	世界都市への道を歩む東京 堤 純 (筑波大学准教授)	9/26	世界のジョーサイントウとしての東京—巨大ジョックピング空間の形成 兼子 純 (筑波大学助教)	10/10	人びとはなぜ東京に集まるのか—東京の人口構造と人口問題 若林 芳樹 (首都大学東京教授)
10/24	現地実習：東京の新しい居住空間としての湾岸地域 菊地 俊夫 (首都大学東京教授) 佐藤 洋 (都立桜修館中等教育学校教諭)	11/14	誰が東京を養っていくのか—東京の食料問題 飯塚 遼 (日本学術振興会特別研究員)	11/28	東京の交通問題と将来の交通計画 清水 哲夫 (首都大学東京教授)
12/12	エコシテイ化する東京 土居 利光 (恩賜上野動物園園長)	1/9	現地実習：防災都市を目指す東京—海抜ゼロメートル地帯の今から学ぶ 菊地 俊夫 (首都大学東京教授) 佐藤 洋 (都立桜修館中等教育学校教諭)	1/23	観光・MICEイベントは東京の救世主となるのか—まどめにかえて 菊地 俊夫 (首都大学東京教授)

## 思想家は何を考え、どう生きたのかパートⅢ

思想家たちが思索と探求の道で見出したものは何だったのか。等身大の彼らの真実に迫る。

▶日時：おおむね隔週土曜日  
午後2時～4時

4/25 フランス・ペーコン —「知は力なり」に込めた狙いとは 越田 年彦 (都立立川高等学校教諭)	5/9 ニートン—古典物理の形成と影響を 与えあった科学者たち 長谷川 克也 (独) 宇宙航空研究開発機構宇宙科学研究所)	5/23 アインシュタイン — $E=mc^2$ と戦争の科学 長谷川 克也 (独) 宇宙航空研究開発機構宇宙科学研究所)
6/13 西田幾多郎 —「真の自己」に出会う哲学 1 岡野 浩 (学習院西田幾多郎博士記念館)	6/27 西田幾多郎 —「真の自己」に出会う哲学 2 岡野 浩 (学習院西田幾多郎博士記念館)	7/25 蓮如 —真宗教団興隆の「中興上人」 服部 進治 (聖心女子大学・東京経済大学講師)
9/26 ウイトゲンジュタイン1—語りえぬもの については沈黙せねばならない 野矢 茂樹 (東京大学院教授)	10/10 ウイトゲンジュタイン2 —隠されているものなど何もない 野矢 茂樹 (東京大学院教授)	10/24 田口卯吉 —明治のリベラリストの足跡と思想 越田 年彦 (都立立川高等学校教諭)
10/31 現地実習：谷中を訪ねる思想の旅 —田口卯吉・中村敬宇・太宰春台等 越田 年彦 (都立立川高等学校教諭)	11/14 ニーチェ —ニヒリズムとカへの意志 1 江黒 忠彦 (帝京平成大学准教授)	11/28 ニーチェ —ニヒリズムとカへの意志 2 江黒 忠彦 (帝京平成大学准教授)
12/12 石田梅岩 —日本資本主義「精神」の源流 宇佐見 義尚 (亜細亜大学院准教授)	1/9 二宮尊徳 —日本資本主義「精神」の展開 宇佐見 義尚 (亜細亜大学院准教授)	1/23 孫文 —悲哀の変革者 南雲 智 (大妻女子大学副学長)

### ●会場のご案内

講義は、原則として目黒区内の施設で開催します。主な会場は都立桜修館中等教育学校ですが、学校行事等により変更する場合があります。  
また、講義によっては現地実習を含みます。

- 都立桜修館中等教育学校 目黒区八雲1-1-2
- ▶東急東横線 都立大学駅下車 徒歩10分
- ▶東急バス停留所
- めぐろ区民センター  
(渋谷駅←→東京医療センター) (目黒駅前←→校舎営業所)
- 都立大学付属高校前

### 開講式

下記日程で「めぐろシテイクレッズ開講式」を行います。

日時：平成27年4月18日(土) 午前11時30分～  
場所：めぐろパージモンホール 小ホール

### ▶講座申込用はがき

次ページの「受講の手続き方法」に従って  
送付してください。

### 平成27年度(第21回) めぐろシテイクレッズ 受講希望

- ・応募締切 平成27年3月5日(木) ※消印有効
- ・1枚の申込はがきで1講座の申し込みをしてください。
- ・複数の講座に申し込む場合は、官製はがきに以下の内容を記入し、ご応募ください。

- ① 希望する講座に○をつけてください。
  1. 目黒学パート21 —文学とめぐろ—
  2. 「色」が結ぶ世界・自然・文化・心
  3. 江戸・東京の過去・現在・未来  
—東京を個人旅行するための知的ツールとして—
  4. 思想家は何を考え、どう生きたのかパートⅢ
- ② いずれかに○をつけてください。

受講(15回 20,000円) ・ 聴講(1講座のうち6回 10,000円)

### ③ 住所 〒

### ④ フリガナ

氏名

### ⑤ 連絡先 電話番号

FAX

メールアドレス

## 受講の手続き方法

### (1) 受講の申し込みにあたって

- ・応募者が定員を超えた場合は、目黒区在住者を優先の上、抽選で決定します。また、応募者数が一定の人数に達しない場合には、講座を中止する場合がありますので、予めご承知おきください。
- ・受講確定及び講座中止の結果については、郵送でお知らせします。
- ・具体的な講座内容、期間、定員、受講料等は表紙及び中面の講座案内をご参照ください。

### (2) 申し込み方法

- ・ページ下部の申込用はがきを切り取り、必要事項を記入の上、投函して下さい。(切手不要)
- ・受講確定者には文書で受講手続きをお知らせします。

### ※官製はがきの場合

【あて先】〒153-8573 目黒区上目黒2-19-15

目黒区教育委員会 生涯学習課内  
めぐろシテイクカルτζジ振興会事務局

- ・応募の締め切りは平成27年3月5日(木)です。※消印有効1枚の申込はがきで1講座の申し込みをしてください。複数の講座に申し込み場合は官製はがきに①希望講座名、②受講または聴講の別、③住所、④氏名(フリガナ)、⑤連絡先を記入の上、ご応募ください。
- ・同一講座には、おひとり1枚の応募でお願いします。

### ※メールの場合

【めぐろシテイクカルτζジ ホームページ】  
<http://megurocc1995.wix.com/megurocc>  
上記ホームページ『お問い合わせ』のメッセージ欄に官製はがきと同様の内容をご記入の上、送信してください。

キリトリ線

郵便はがき

1 5 3 8 5 7 3

料金受取人払郵便  
目黒局承認

967

差出有効期間  
平成27年4月30日  
まで

目黒区上目黒2-19-15  
目黒区教育委員会  
生涯学習課内

めぐろシテイクカルτζジ振興会事務局 行



### (3) 受講証の発行

受講生には受講証を第1回目の受講日にお渡しします。受講証は次回からの出席確認等に使用します。聴講生には聴講券を初回の受講時にお渡しします。

(4) 当会の都合による講座の変更または中止やむを得ない事情により、開講日や講師等を変更したり、講座の短縮や中止の場合もあります。予めご承知おきください。

(5) 受講者の都合による受講の取り消し原則として受講料納入後の返金はいたしません。但し、病気や転居など特別の事情により取り消しを希望する場合は、4月10日(金)までに事務局にご連絡ください。

## 聴講制度のご案内

1つの講座の中でご希望の講義を6回受講できる聴講制度もあります。左下の申込はがきで申し込みいただくほか、定員に余裕のある講座は、随時申し込みを受け付けます。(1講座6回聴講券 10,000円)

## 受講上の注意

受講に際しては、次のことを守ってください。

- ・講師や他の受講生に迷惑をかけたり、講座運営に支障をきたす行為があった場合、受講をお断りします。
- ・講義の録音、録画、写真撮影はお断りします。
- ・教室内での喫煙、飲食はご遠慮ください。
- ・貴重品は必ず手元に置き、盗難にご注意ください。
- ・駐車場がありませんので、車での来場はご遠慮ください。
- ・桜修館中等教育学校以外の施設は、車椅子の利用に対応できない場合があります。

## 受講終了時とその後

(1) 修了証の発行(聴講制度の受講生を除く)  
日程の3分の2以上出席された受講生には、講座の最終日終了後に修了証を発行します。(この修了証は単位の認定や資格取得に利用できるものではありません)

(2) 研究会(同窓会)への参加  
受講を修了した方が研究会(同窓会)を作る場合には、積極的に応援します。

キリトリ線

お問い合わせ  
めぐろシテイクカルτζジ振興会事務局

TEL 03-5722-9316

目黒区上目黒2-19-15 目黒区教育委員会 生涯学習課内

<http://megurocc1995.wix.com/megurocc>